# 学校だより　12月

令和３年１１月２９日　　横浜市立芹が谷南小学校


## 学校行事を通して学ぶこと


学校長　髙 木 篤 子


１０月後半から１２月にかけて、全校や学年での学校行事が続いています。当初の計画では春に実施予定だった行事も、ようやく行えるようになりました。今まで当たり前のように思っていましたが、改めて行事等を実施できる喜びを実感できたのではないでしょうか。

学校行事について、『小学校学習指導要領』では、「全校又は学年の児童で協力し，よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して，集団への所属感や連帯感を深め，公共の精神を養いながら，目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。」（一部抜粋）と記されています。特別活動の目標･内容を具現化する次のような子どもたちの活動及び姿を見ることができました。

10 月の芹南ピックでは、運動に親しむ中で、共に競技や演技を行い、連帯感を味わえたことと思います。一人ひとりの一生懸命な表情、励まし合ったり喜び合ったりする姿が印象的でした。

11 月の６年修学旅行では、日光の自然や文化に親しむとともに、宿泊を通して人間関係を築くなどの集団生活を体験しました。友達との協力とともに、規律ある行動のよさが見られました。

同じく 11 月の１・２年遠足では、江の島水族館でグループ活動を行いました。２年生が張り切って１年生をリードし、１年生も小学校初めての遠足でしっかりと集団行動ができました。

さらに 11 月の４年区音楽会では､港南公会堂に美しいハーモニーを響かせることができました。声と心を合わせて歌い、合唱した後の子どもたちの表情から満足感が伝わりました。

このほかにも、各学年で校外学習や社会科見学を学習内容に合わせて順次実施しています。今後､12 月に５年御殿場宿泊体験学習･心の教育ふれあいコンサート､全校での芹南ふれあい Day、２月に３年舞岡公園遠足、６年東京見学などを予定しています。

学校行事等に主体的に取り組むことを通して、子どもたちの活躍の場が広がり、成長を自覚できることにも意義を感じます。日々の学習を積み重ねることを大切にしながら、折々の行事等で学校生活に有意義な変化を付け、集団での活動の体験をより豊かにしていきたいと考えます。

保護者の皆様・地域の皆様には、学校行事等の実施に際し、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。関係機関の皆様にもお力添えいただきながら、子どもたちにとって、一つ一つが充実した体験となり、思い出とともに成長につながることを願っています。